

【ユニット】 導入クリニカル・クラークシップ2-2

【ユニットディレクター】

UD：山口 浩（病理学）

UD 補佐：山田 健人（病理学） 高田 綾（法医学）

【一般的な目標】

病態を統合的に理解する能力を身に付けるために、これまでに学んだ医学的知識を総動員して、解剖症例を解析する

【具体的な目標】

1. 症例の臨床経過の医学的内容を理解する
2. 個人情報、診療情報を適切に取り扱う
3. 主な疾患の概念・定義・症状・検査所見・経過・予後を述べる
4. 実際の症例を教科書的記載と比較して相違点・問題点を指摘する
5. 剖検の意義・法的制約・手続きを説明する
6. バーチャルスライドを適切にあつかう
7. 剖検所見(肉眼・組織)を指摘・解釈する
8. 臨床経過と病理所見を関連づけて説明する
9. 症例の死因について合理的に説明する
10. コンピューターを適切に利用する
11. 与えられた時間内に簡潔明瞭に症例報告をする

【学習方法】

少人数グループ学習の形式で、病理または法医解剖に付された症例の臨床経過と剖検所見を総合的に学ぶ。質問等は、授業時間内に受け付ける。

【評価方法】

評価方法

A：優秀 B：普通 C：なんとか合格 D：不合格

評価のポイント

実習時の態度、個人課題2個、グループ課題、症例検討発表会での発表内容を基に評価する

【教科書】

◆ 特になし

【参考書】

◆ 標準的な病理学および内科学・外科学教科書、組織病理アトラス（文光堂）

【授業予定表】

	月日	曜日	時限	講義名	担当者
Pre-CC 2-2 CPC 1	10月06日	(月)	1～6	臨床の日	山口 (病理学) 高田 (法医学)
Pre-CC 2-2 CPC 2	10月07日	(火)	1～6	肉眼の日	山口 (病理学) 高田 (法医学)
Pre-CC 2-2 CPC 3	10月08日	(水)	1～6	組織の日	山口 (病理学) 高田 (法医学)
Pre-CC 2-2 CPC 4	10月09日	(木)	1～6	準備の日	山口 (病理学) 高田 (法医学)
Pre-CC 2-2 CPC 5	10月10日	(金)	1～6	発表の日 (症例検討発表会)	山口 (病理学) 高田 (法医学)

【備 考】

実習の詳細に関しては、実習が近づいたら説明する機会を設けます（対面ないしは web など）